

3. 北関東（地域別調査機関：（財）日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている	スーパー（統括）	来客数の動き	・レジ通過客数が前年比で1割以上伸びている。1点当たりの単価は野菜を中心に下がっているものの、買上点数が伸びているので結果的に売上は前年比110%以上の状況である。
		コンビニ（経営者）	それ以外	・クリスマスケーキやおせちの予約が好調なすべり出して、年末年始に向けた商品が動き出している。
	やや良く なっている	一般小売店〔家電〕（経営者）	お客様の様子	・家電業界においては地上デジタル放送のからみで、少しずつではあるが修理よりは買い換えの客が増えてきている。それに伴いデジタル機器の購入も期待できるが、家電製品の売価はまだ下がるという消費者の思いがみられる。
		スーパー（統括）	販売量の動き	・11月上旬以降、気温の低下と共に防寒衣料が一気に動き出し、前年同期比100.3%とようやく前年に届いている。白菜、大根の豊作安値で、鍋物関連も前年同期比108%と好調に推移しており、歳暮ギフトの早期割引も前年同期比105%と好調に推移している。
		衣料品専門店（販売担当）	来客数の動き	・今月は20日過ぎぐらいまでは気温が下がって、安定した動きが出ていた。特にコート類、羽織物が順調で、やや厚手のパンツ類も比較的好調に動いている。ただし、20日以降は暖かくなったため、来客数が減少し、買い控えの動きとなっている。
		自動車備品販売店（経営者）	来客数の動き	・ガソリンがいくらか安くなったためか、客が動いている。また、季節的なものもあって、来客数がやや増えてきており、販売量も多少プラスの傾向にある。
		都市型ホテル（スタッフ）	販売量の動き	・七五三祝いや婚礼シーズンであることが良い影響を及ぼしている。
		タクシー（経営者）	お客様の様子	・夜の動きが良くなってきたので、前年同月比で7%の増収となっている。
		遊園地（職員）	来客数の動き	・新アトラクションのオープン効果による来客数の動きが好調なため、やや良くなっている。
		ゴルフ場（従業員）	来客数の動き	・暖冬という要因もあり、入場者数は増加傾向にある。新聞等によると、他のゴルフ場の入場者数も増えているということである。
		その他レジャー施設〔アミューズメント〕（職員）	お客様の様子	・客の活動範囲が広がり、行動時間が夜まで広がっているという報告を以前したが、現在は朝にまで広がっているような傾向がある。今人気があるインターネットゲームなどは朝から待っていてゲームに取り掛かる客もいる。
		住宅販売会社（経営者）	お客様の様子	・最近、立地条件の良い街中の物件が結構早く売れ出している。ただ、不動産が売れている割には、かたや店を閉める店舗等が増えているようで、景気が良いのか悪いのか迷う状況下である。
	変わらない	一般小売店〔金物〕（経営者）	販売量の動き	・商売が立ち行かなくなり、破産する得意先も出てくるなど、悪い状況も出ている。ただし、全体的には若干上向きな取引量を確保できている。
		コンビニ（経営者）	販売量の動き	・デザートとアイスクリームが好調で良く売れているが、その他は前年比90%と悪い。
		衣料品専門店（店長）	販売量の動き	・暖かい日が多かったためにニット、ジャケット、コートなど冬物商品や防寒用の下着など、防寒衣料の動きが悪い。
		乗用車販売店（経営者）	お客様の様子	・軽自動車は客との商談があるが、普通車の販売は大きく落ち込んでいる。登録機関の人とも普通車の登録台数落ち込みの話が良く出ている。
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・多少販売台数は増えているが廉価車に集中しており、増益には至っていない。
		住関連専門店（仕入担当）	販売量の動き	・昨年より寒さの到来が遅く、季節品のスタートは悪い。ただ、気候については想定内であり、見越した販売促進の効果で順調に推移している。
		その他専門店〔携帯電話〕（営業担当）	販売量の動き	・当地域では番号ポータビリティも大きな影響はみられず、売上増に貢献するようなことはなかった。
高級レストラン（店長）		販売量の動き	・売上自体は何とか前年を維持しているが、回復する兆しがみられない。	

	スナック（経営者）	来客数の動き	・フリーの客足が増えてきて良い時期だが、あまり伸びてこない。忘年会の予約状況も今一つである。
	観光型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・事前に予想していた状況に比べると、今月の集客はいくらか上向きであるが、前年を少し上回った程度で決して良かったと言えるものではない。予想よりも集客がうまくいったのも、忘、新年会の企画、営業に力を入れ、格安の企画が当たったからで、集客、販売量の割に利益が上がっていないのも事実である。
	旅行代理店（副支店長）	お客様の様子	・我々、中小の旅行会社にとっても年末年始の予約が入る3か月間であるが、その割に来客数や旅行の申込数があまり変わっていない。
	通信会社（営業担当）	販売量の動き	・今月は当社としてはあまり良い実績がでていないが、業界全体としてはインターネットを中心に拡大感がある。
	通信会社（営業担当）	単価の動き	・販売量は多少増えているが、仕入単価の高騰、価格競争による販売価格の低廉化で利幅は更に減少している。売上は増えても営業利益は減るといった状況である。
	美容室（経営者）	それ以外	・美容学校も経営しているが、入学願書の推薦の数が前年に比べて3～4割くらい減少している状況なので、景気は良くも悪くもない。融資の相談件数も今月は少なく、まばらの状態が続いている。
	その他サービス〔清掃〕（総務担当）	それ以外	・近くのスーパーは以前から早朝より開店し、特売品を目的とした多くの買物客で駐車場も店内も混雑しているが、大きな変化はない。
	設計事務所（所長）	競争相手の様子	・仕事の確保が相変わらず厳しい。設計業、建設業共に同じような状況であり、景気が良くなる気配は感じられない。悪いままの状況がそのまま続いている。
	住宅販売会社（経営者）	販売量の動き	・融資の金利が上昇する可能性があるため、購入に関して結論は早い方である。買える人は現金で買うか全額住宅ローンかのどちらかという両極端な状態である。
やや悪くなっている	百貨店（総務担当）	販売量の動き	・お歳暮の売上が不振で、値引きセールをしても売上が伴わない。婦人の防寒衣料も不調で、高額品が全然売れない。
	百貨店（販売促進担当）	来客数の動き	・大手ショッピングセンターの進出により来客数が減少している。
	スーパー（経営者）	それ以外	・売上の伸びが3か月前と比べると約3%減少している。客単価は前年比101.7%と前年を上回っているが、来客数は3%減少している。
	スーパー（経営者）	販売量の動き	・11月に競合店の新店が2店舗出店、来月は1店改装する競合店がある。
	家電量販店（店長）	来客数の動き	・来客数が前年比で95%と微減になっている。単価で売上をカバーしているが、来客数の減少がこのまま続けば、景気は確実に減速する。
	家電量販店（営業担当）	販売量の動き	・暖冬の影響もあり季節商材の動きが悪い。薄型テレビなどの映像商品は前年比110%だが、全体では98%と苦戦している。
	一般レストラン（経営者）	お客様の様子	・飲酒運転等がますます厳しくなる中、客も自宅近くで飲む傾向にあり、街中にわざわざ出てくる客が減っている。
	旅行代理店（支店長）	販売量の動き	・今の時期は忘新年会の宿泊依頼や問い合わせがあるが、団体の動きが鈍い。カウンターでの来店についても、年末年始の国内はやや安定しているが、海外の伸びがなく、前年に比べると悪い。
	美容室（経営者）	販売量の動き	・売上の良い日と悪い日の差が非常に大きく、良い日は例年どおりだが悪い日は非常に悪い。七五三の季節であるが、違う業者が出てきているのか、予約人数、着付けがぐっと減っている。今月は売上にとって不安な材料が非常に多い。
悪くなっている	一般小売店〔衣料〕（経営者）	来客数の動き	・秋口は紅葉がテレビ等で連日放映され、かなり多くの客が来ていた。その付近が人でぎわうこともなかなか少なくなっていたが、今年は10年くらい昔に戻ったような人出であった。しかし、いろいろな店で買物をしている様子はなく、景気は良い情勢ではない。

		百貨店（販売促進担当）	販売量の動き	・7キロくらい近くに先月大きなショッピングセンターがオープンした。以降、来客数、売上共に非常に悪くなっている。
		衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・晩秋から初冬へ暖かさが続いていることも一部マイナスに働いていると思われるが、それ以上に実質所得の減少による消費活動の低迷が最大の要因ではないかとみている。
		都市型ホテル（スタッフ）	単価の動き	・来客数は結構あるが、単価が非常に安く5,000円前後である。その他のカラオケ、マイク料なども、とても有料にもらえる状況ではなく、サービスしろと言われることが多い。
企業動向関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	輸送業（営業担当）	取引先の様子	・一時期高かった燃料も安くなってきているが、運送会社等を取り巻く燃料高の状況から、協力会社のフリーの車両確保が難しい状況である。暖冬で動きが鈍かった暖房器具等は例年並みの動きになってきている。
		金融業（経営企画担当）	取引先の様子	・製造業の取引先では、自動車部品でハイブリッド車関連が好調を維持しており、プラスチック加工では食品や化粧品容器の需要がある模様、半導体部品は在庫がダブつき気味で一時期の好調さはない。ボーナスの予定については、過去数年間支給できなかった企業が支給できるような状況になっている。
変わらない		食料品製造業（営業統括）	受注量や販売量の動き	・各ワイナリーで新酒祭り等の企画をしたものの、秋口の天候不順の影響もあり、工場見学者の数はやや落ちている。売上も期待したほどの伸びはない。
		窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・例年に比べ、ネット上での取引が伸びている。
		一般機械器具製造業（生産管理担当）	受注量や販売量の動き	・増産傾向にある仕事と減産傾向にある仕事がちまちまあり、全体としては変わらない状況にある。
		電気機械器具製造業（営業担当）	受注量や販売量の動き	・今月は非常に忙しい月だったが、納期が重複し残業代、運搬費、諸々の経費が膨らみ、厳しい受注内容に更に追い討ちをかけた感がしている。
		輸送用機械器具製造業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・このところずっと10か月ほど良い状態が続いている。受注価格、受注量等、取引先も好調である。
		新聞販売店〔広告〕（総務担当）	取引先の様子	・例年より暖かい日が続く、寝具、衣料品等は秋口に一度荷動きがあった後はほとんど動きがないと、問屋から聞いている。企業からの百貨店のお歳暮発注は早めのようなのである。今月のチラシ出稿量は97%と、3か月連続前年を下回っている。
		その他サービス業〔放送〕（営業担当）	受注量や販売量の動き	・広告の多様化により、広告業界の受注競争が激しさを増してきている。スポットコマーシャルは商業、サービス業、不動産業から受注件数が増加に転じてきているが、期間が短く小口化している。年末商戦等のイベント受注件数は横ばいであるが、受注金額は減少傾向にある。
やや悪くなっている		電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・生産過剰で在庫がたまったようで、急に受注が止まっている。全般的には落ち着いた生産である。
		その他製造業〔宝石・貴金属〕（経営者）	受注量や販売量の動き	・店頭販売が思わしくないため、売上が下がっている。展示会でも高額商品が売れず売上が伸びていない。12月のクリスマスセールで低価格品の売上は見込まれるものの、前年より厳しい状況である。
		広告代理店（営業担当）	受注量や販売量の動き	・消費が活発化しないまま年末が近づいている。販促費も前年比5～8%減と、低迷した状態から脱していない。
悪くなっている		輸送用機械器具製造業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・今年前半から原油高等に伴い材料価格の値上がりが見られ、特にアルミ材は前年比で約35～40%値上がりしている。この価格転嫁は一応済んでいるが、かなりの高騰に加え燃料費も増えているため、減収減益で、受注量も落ち込んでいる。

		建設業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・公共工事主体のため公共事業削減の影響が大きい。民間工事開拓を進めているが、なかなか結果が出ない。9月決算の結果は、創業以来最大の損失を計上することになってしまった。
雇用 関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・電気、電子、自動車関連の求人数は3か月前同様に結構活発である。求職者数は偏っているところもあり、業者間での取り合いもあった。住宅関連は大分落ち着いてきているようで残業が減ってきている。
		求人情報誌製作会社（経営者）	周辺企業の様子	・当社の媒体に掲載する周辺企業の広告宣伝費が大幅に増加している。今まで小さな枠だったのが、大きな枠で広告費を掛けて 宣伝、PRをする企業が増えており、それなりに景気が良くなっていると感じている。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・求職者は減少傾向で推移しており、求人数が増加しているため、良くなっている。
		職業安定所（職員）	求職者数の動き	・このところ仕事を探している求職者の数が大分減少してきている。周辺企業での人手不足感が強く感じられる。
		職業安定所（職員）	採用者数の動き	・18年10月の紹介就職者数は前年同月比で4.3%上昇し、9か月連続で前年同月を上回っている。
	変わらない	人材派遣会社（経営者）	周辺企業の様子	・食品関係の業種は忙しいが、建築関係は暇のようである。
		人材派遣会社（営業担当）	それ以外	・企業からの依頼が非常に専門化してきており、それに対応するだけの登録スタッフがいないというのが実情である。
		求人情報誌製作会社（経営者）	求人数の動き	・依然として派遣、業務請負の募集は多いが、正社員募集は極端に少ない。これから年末年始に向けてパートの募集は多くなっていく。
		学校〔短期大学〕（就職担当）	求人数の動き	・当所予想していたほど秋口の直接求人は多くなく、前年並みであった。また、ハローワークなどの情報をもみても地域的な格差が生じており、希望勤務地の希望職を探すのは困難な時期になってきている。
やや悪くなっている	-	-	-	
悪くなっている	-	-	-	